



2015年5月26日  
ケアプロ株式会社  
認定NPO法人フローレンス

## 日本初、訪問看護師に病児保育支援！

～ケアプロ、病児保育のフローレンスと提携し、子育て中の潜在看護師にも働きやすい職場を～

ケアプロ株式会社（東京都中野区：代表取締役 川添高志）は認定NPO法人フローレンス（東京都千代田区：代表理事 駒崎弘樹）と提携し、6月より、訪問看護師に対する「病児保育制度」を導入することになりましたのでご報告します。

ケアプロでは、24時間365日体制の訪問看護を展開しています。訪問看護師25名の平均年齢は29歳で、子育て中の看護師もいますが、子供が病気になった時は仕事を休まざるをえない状況であり、24時間365日体制の訪問看護を提供する上で課題となっていました。

そこで、子供が病気になった時に看護師の自宅まで保育士等が訪問して病児保育を提供するフローレンスと法人契約をすることになりました。フローレンスの病児保育を導入することで、当日8時まで予約をすれば、100%対応してもらえるようになります。

なお、2020年には30万人になると言われる看取り難民を防ぐためには、訪問看護師を2万人以上増やしていく必要があります。

東京都訪問看護支援検討委員会の報告書（平成25年3月）によると、『訪問看護ステーションの開設の課題は、「職員の確保」が最多の72.5%』『訪問看護管理者が目指している方向性は、「事業所の人数規模拡大」が最多の44.5%』となっている一方で、『訪問看護師の退職理由は、「家庭等の都合（育児、介護等）」が最多の41.1%』となっています。

看護師資格を持っていないながら就業していない潜在看護師は、約70万人いると言われており、この中には、出産など様々な理由で職を離れ、復職の意思がありながらも就業できないでいる人が含まれていると思われます。

看取り難民を防ぐには、潜在看護師を含めた人材確保および定着が必要であり、病児保育等の支援は重要であると考えております。超高齢化社会において必要とされる在宅医療の充実のために、看護師の職場環境の整備が進み、ワークライフバランスがとれる働き方が可能な職場が広がっていくよう、引き続き、取り組んでまいります。



2015年5月26日  
ケアプロ株式会社  
認定NPO法人フローレンス

## 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

ケアプロ株式会社 広報担当 中澤・松倉・末芳

【電話】 03-6382-4377 【メールアドレス】 [info@carepro.co.jp](mailto:info@carepro.co.jp)

認定NPO法人フローレンス 広報担当 中村・栗原

【電話】 03-5275-1163 【メールアドレス】 [spr@florence.or.jp](mailto:spr@florence.or.jp)

## 会社・団体 概要

### ケアプロ株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央 4-25-14 中央ハウス B2

代表取締役社長：川添 高志（かわぞえ たかし）〔看護師・保健師〕

<http://www.carepro.co.jp> 「セルフ健康チェック」と「訪問看護」を展開中

### 理念

革新的なヘルスケアサービスを提供して健康的な社会づくりに貢献する

### 備考

東京大学 医療政策人材養成講座 優秀成果物 特賞を受賞

慶応義塾大学 SFC Entrepreneur Award 2007 The Best New Market Award を受賞

第1回社会イノベーター公志園 審査員特別賞を受賞

アショカ・フェローに代表川添が選出

### 認定NPO法人フローレンス

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-3-7 秋穂セントラルビル 2F

代表理事：駒崎弘樹（こまざき ひろき）

<http://www.florence.or.jp>

### ビジョン

子育てと仕事、そして自己実現のすべてに、だれもが挑戦できるしなやかで躍動的な社会

### 事業概要

「地域の力によって病児保育問題を解決し、子育てと仕事を両立できる社会をつくりたい」と考え、2004年にNPO法人フローレンスを設立。日本初の「共済型・訪問型」の病児保育サービスを首都圏で開始、共働きやひとり親の子育て家庭をサポートする。

# プレスリリース



2015年5月26日  
ケアプロ株式会社  
認定NPO法人フローレンス

利用できる地域は東京のみならず、神奈川、千葉、埼玉の各市区町村へと拡大中。また、オプションとして早朝・夜間利用や健康なお子さんの一時保育利用も可能となり、より多くの方のニーズに応えられる仕組みに。寄付により格安で利用可能な「ひとり親支援プラン」や、障害や慢性疾患のあるお子さんにもご利用いただける「発達支援プラン」なども展開している。